

# とうにうん

第2号2013年8月12日

JR 東海労東二運分会

責任者 庭山義輝

編集 教宣部

## 年休が入らない！失効してしまう！

### 年休失効常態化反対！時季変更！要員確保！

社員の皆さん、猛暑の中毎日大変ご苦労様です！

休養が十分されていますか。猛暑が連日連夜続き、寝づらい日も多く体調管理が難しいと思います。しかも休養する為に必要な年休が入りません。月によっては、年休発給順番が1番でも入らないのは異常です。臨時列車の本数も多く、要員不足になっています。

年休が半年、10ヶ月、一年近くまったく入らず、失効してしまうのではないかと、不安に思っている方が多くいるのではないのでしょうか、昨年度においても、年休が失効した方が多数います。

ユニオンのみなさん！休日出勤をして会社に貢献している方が多数いると聞いていますが、年休が失効しているのではないですか。

年休は、労働者の権利です。法律によって保証されているのです。会社は、社員の希望を聞いて「時季変更」を行い年休が失効しないように、誠実に実行しなければなりません。実行しなければ法律違反です。年休失効の常態化は許せません。

年休が入らず家族旅行の予定が組めない。休養もできないのです！

JR 東海は、史上最高の営業収益をあげましたが、社員にはその努力が報われません。リニア建設の膨大な費用と取締役の手厚い保証に使われています。社員は猛暑の中奮闘しているのです、その奮闘に会社は答えなければなりません。乗務員は、40度近くある猛暑の中、重い鞆（持ち物の見直し）を持ち、ダブルの制服を着ています。体調管理にも関わることです。待遇改善と環境改善を改める必要があります。

**連日猛暑日が続いています。熱中症に気をつけましょう**